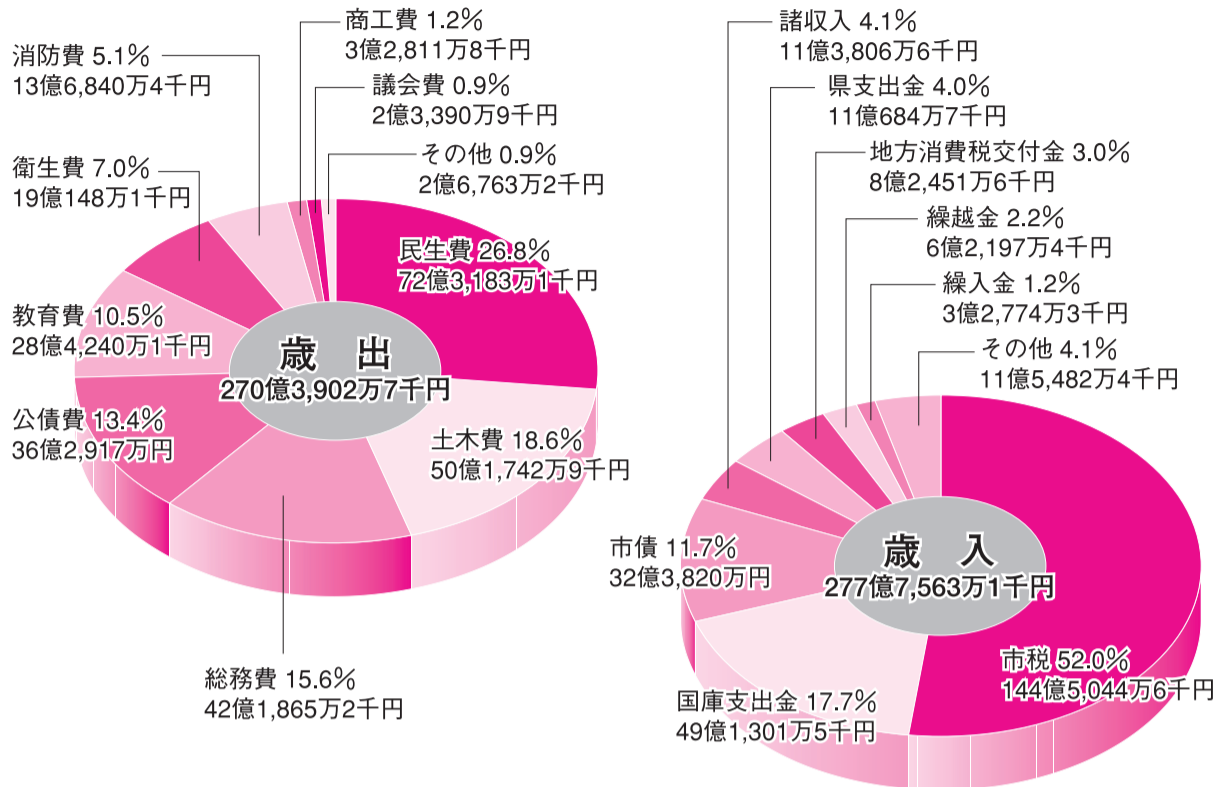


平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の概要



平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の歳入総額は、277億7563万1千円、歳出総額は270億3902万7千円で、歳入歳出差引額は、7億3660万4千円でした。

また、歳入歳出差引額から、翌年度への繰越財源1880万6千円を差引いた実質収支額は、7億1779万8千円で、単年度収支額は、1億4941万7千円でした。

なお、平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の概要については次のとおりです。

討論

反対討論（日本共産党）

本決算は、世界同時不況といわれるもとで、市民生活にもその影響が色濃く反映されるものとなりました。平成21年第4回定例会での市長報告は、「本市では製造業を中心とする中小企業が多数立地しているため、今回の経済危機の影響が直接的に及んでおり、市内の企業は大きな打撃を受け、本市の財政にもその影響が直接的に及んできている」と指摘しています。法人市民税の法人税割は平成21年第4回定例会で当初予算額の20.2%の1億6900万円減額しましたが、決算では若干ですが、さらに減額となっています。個人市民税の現年調定額を見ると調定額全体では前年度を上回っています。課税人数で割った一人あたりの調定額は3127円減額になっています。一人あたりの所得割調定額は、12万711円で40市中31番目との紹介がありました。平成20年度決算より一人あたりの所得割調定額の順位は上がっていますが、逆にその額そのものは減額となり、市民生活は引き続き困難を強いられているといえます。

特に低所得者への支援に力を注いでいただきたい。一般質問でも取り上げましたが、介護保険制度の改悪でデイサービス等へもホテルコストが導入され、これを節約するために回数を減らす、利用したくともできない等の声が寄せられています。病院も同様で、高い保険料を支払い、その上3割もの医療費を請求されることによるものです。基盤整備に要する費用に比べれば、わずかな費用で実現できるのではないのでしょうか。また今期決算は、当初予算で財政運営に苦慮しているとして、職員給与にかける調整手当引き下げ実施年の繰り上げ等の措置がされました。区画整理事業での保留地の売れ行きが芳しくなく、一般会計からの繰り入れが多額になること、財源確保のために都市計画税の引き上げをしたが市民に負担をお願いするのだから職員にも等の説明がありました。都市計画税引き上げ条例案は成立しませんでした。人件費は引き下げが実施されました。「人は城」と言われますが、その「城」そのものを突き崩すごときものです。決算の結果は、多額の実質収支額を計上しています。税収のマイナス分は減税補てん債で補い、退職手当債の発行等で一般財源を確保し、さらに不用額の計上によるものですが、結果的に言えることは、当初予算編成時に人件費の削減まで踏み込まなくても充分済んだという決算です。基盤整備にともなう事業費が多額になり、公債費も増え、特別会計への繰出金も増えています。本来なら事業の見直しや縮小を検討すべき

平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算について、討論の概要をお知らせします。

ではないのでしょうか。これら事業の検証を引き続き求めたいと思います。

賛成討論（公明党）

経済情勢を見ますと、雇用情勢に厳しさが残るものの、企業収益の改善が続くなかで海外経済の改善や緊急経済対策の効果等を背景に景気は持ち直している状態ですが、自立性は弱く失業率が高水準にあり厳しい状況になっています。

本市における平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算では、市税の確保がきわめて厳しい中、収納率は市税全体では前年度比0.8ポイント減の90.1%であります。今後も自主納付の啓発及び納付しやすい環境の整備と自主財源の確保に努めるよう強く要望します。

歳出では執行率96.3%と、予算化された事業を効率よく執行し、さらに経費削減が図られたことが認められます。主な事業は、八潮駅周辺整備事業として南部地区土地区画整理事業への負担金、南口駅前広場施設のバスシエルト整備工事の完成、まちづくり条例の策定業務委託等、今後のまちづくりに期待するものであります。福祉関係では、こども医療費の支給対象者の拡大、後期高齢者医療制度の経費の負担、児童手当・児童扶養手当を引き続き予算化した制度の充実、障がい者の通所施設

の建て替え工事等、きめ細やかな福祉の充実が図られております。防災関係では地域自主防災組織の育成と強化、応急物資購入等防災体制の充実が図られております。環境関係では、地球温暖化防止計画が策定され、快適な生活環境の保全を期待するものであります。商工観光関係では、資金融資関係で利子補給率の引き上げ、不況対策資金融資の融資枠拡大、工業振興基金設置、観光資源開発支援事業への補助等、地域経済の発展に繋がるものと期待しております。土木関係では道路維持管理及び水路整備など市民要望に対応する姿勢を高く評価するものです。また、緑の基金の設置についても緑に触れ合う環境づくりに繋がるものと期待します。消防関係では、市民の生命・財産の安全確保のため消防団ポンプ車の購入、火災予防体制及び救急救助体制の充実、救急救命士の育成など計画的に事業を実施しております。新消防庁舎が開設したことは消防力の充実を期待するものです。教育では学校施設改修工事、緊急修繕、第2次耐震診断、耐震補強・大規模改修工事等で評価するものです。最後に、地方分権・少子高齢社会の進展など、地方を取り巻く環境は大変厳しいものであります。増大する行政需要に的確に対応するとともに財源の確保、効率的な財政運営をお願いし、平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について賛成の意を表します。